



ホワイトホース市役所



ホワイトホース市役所中庭

まつどし しまい とし
松戸市の姉妹都市

オーストラリア・ホワイトホース市



Sister city of Matsudo city

Whitehorse city, Australia



ユーカリの樹



ホワイトホース市役所



ボックス・ヒル・ガーデン

ホワイトホース市

オーストラリア連邦ヴィクトリア州にあり、州都メルボルンから東へ約15キロに位置する街です。

項目	ホワイトホース市	松戸市
国	オーストラリア	日本
州・県	ヴィクトリア州	千葉県
創設日	1994年(注1)	1943年
人口	178,477人	449,442人
面積	64.3km ²	61.33km ²
気温	8月平均気温：13℃ 1月平均気温：25℃	31℃ 10℃
平均年間降水量	平均年間降水量：750mm	1,564mm
時差	時差+1時間 (10月～4月の夏時間は+2時間)	



(注1) 1994年にボックス・ヒル市とヌナワディング市が統合し、ホワイトホース市が誕生した

どうして姉妹都市になったの？

両市のつながりは、1958年（昭和33年）に松戸市立第五中学校の生徒が、オーストラリア大使館に「ユーカリの種をください」と手紙を出し、オーストラリア大使が快く応じてくれたことがきっかけで始まりました。

当時、松戸市では急激に人口が増えて、大変なスピードで緑が失われていました。松戸市がユーカリの樹を植樹していることを聞いたグレッグホン市長（当時はボックス・ヒル市）は、日本と姉妹都市を結びたかったこともあり、松戸市に姉妹都市になることを提案しました。そして、両市は1971年（昭和46年）5月12日に姉妹都市となりました。

旧ボックス・ヒル庁舎

1935年に建てられ、その後1994年のホワイトホース市（注1）誕生まで、重要な集会やコンサート、予防接種などコミュニティのイベントが開かれてきました。

古い庁舎の中には、松戸市との姉妹都市にちなんで名前が付けられた「松戸ルーム」があり、今では誰もが借りられる会議室として使われています。



多様性豊かな街

ホワイトホース市民の10人中4人は移民（他の国から移り住んできた人）で、約30パーセントが英語を母国語としない国から来ています。家庭では、114以上の異なる言語が話されています。最も多いのは北京語と広東語、次にギリシャ語とベトナム語です。



身近にある自然

市内には約350の公園や自然保護区があり、「ガーデンシティ」とも呼ばれ、自然と人々とのバランスが良く取れた街です。



相互交流

両市は、1986年に松戸市立松戸高等学校とクーン・セカンダリー・カレッジの間でホームステイを始め、お互いの生徒の受入れと派遣をしています。また、周年事業（節目をお祝いするイベント）として、5年ごとに市民訪問団がお互いの市を訪ねて、交流を重ねています。

